

令和4年度 入学者選抜試験問題

一般選抜 令和4年1月28日

数学 (60分)

I 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は16ページあります。ただし、出題ページは下記のとおりです。
4, 6, 8, 10ページ
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督員に知らせなさい。
- 4 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、その説明と解答用紙の「記入上の注意」を読み、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - ① 受験番号欄
受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - ② 氏名欄
氏名・フリガナを記入しなさい。
- 5 試験開始後30分間および試験終了前5分間は退出できません。
- 6 この表紙の受験番号欄に受験番号を記入しなさい。この問題冊子は試験終了後回収します。

II 解答上の注意

- 1 「解答上の注意」が、裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。

受験番号				

獨協医科大学 医学部

おはようございます

おはようございます。この問題集は、あなたの英語力向上を目的としたものです。

問題集には、様々な問題が含まれています。

(問題は次ページから始まる)

問題集には、様々な問題が含まれています。

(問題は次ページから始まる)

問題集には、様々な問題が含まれています。

(問題は次ページから始まる)

問題集には、様々な問題が含まれています。

問題集には、様々な問題が含まれています。

(問題は次ページから始まる)

問題集には、様々な問題が含まれています。

(問題は次ページから始まる)

問題集には、様々な問題が含まれています。

おはようございます

1 次の問い合わせに答えなさい。

(1) (i) 実数 x, y が $x^2 + y^2 = 1$ を満たすとき, $x + 2y$ の最大値は $\sqrt{\boxed{\text{ア}}}$ である。このときの x, y の値は

$$x = \frac{\sqrt{\boxed{\text{イ}}}}{\boxed{\text{ウ}}}, \quad y = \frac{\boxed{\text{エ}} \sqrt{\boxed{\text{イ}}}}{\boxed{\text{ウ}}}$$

である。

(ii) a を実数の定数とする。実数 x, y が $x^2 + 2y^2 = 4$ かつ, $y \geq 0$ を満たすとき

$$(x+y)^2 - 2a(x+y-1)$$

の最小値が -4 となるような定数 a の値をすべて求めると

$$a = \boxed{\text{オ}} - \sqrt{\boxed{\text{カ}}}, \quad \boxed{\text{キ}} + \sqrt{\boxed{\text{ク}}}$$

である。

(2) 1 個のさいころを 3 回投げる試行を考える。

ちょうど 3 種類の目が出る確率は $\frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}}}$ である。

出た目の最大値を M , 最小値を m とする。

$m \leq 2$ かつ, ちょうど 2 種類の目が出る確率は $\frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シ}}}$ である。

また, $m \leq 2$ かつ, $4 \leq M$ であるとき, 出た目がちょうど 2 種類である条件付き

確率は $\frac{\boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セ}}}$ である。

(下書き用紙) もう迷わず迷宮の迷路を走らせる [S]

数学の試験問題は次に続く。 $\text{さ} + \text{き} = 10$ $\text{し} + \text{れ} = 10$ $\text{せ} + \text{れ} = 10$

ひきこもる $\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$

ひきこもる $\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$

まじで $\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$

まじで

右端から左に向かって迷路を進むと、各部屋の和が大きくなる (迷路) が解ける。

$\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{さ}}$ $\boxed{\text{き}}$ $\boxed{\text{し}}$ $\boxed{\text{れ}}$ $\boxed{\text{せ}}$

まじで

まじで $\frac{3\text{さ}+3\text{き}}{2} = \frac{3(\text{さ}+\text{き})}{2}$ $= (\text{さ}+\text{き}) + (\text{さ}+\text{き})$ $= \text{さ}+\text{き}$

$(\text{さ}+\text{き}) \boxed{\text{し}} \boxed{\text{れ}} \boxed{\text{せ}}$ $= \text{さ}+\text{き}$

まじで

まじで $\text{さ}+\text{き} = 10$ $\text{し}+\text{れ} = 10$ $\text{せ}+\text{れ} = 10$ $\text{さ}+\text{き} = 10$ $\text{し}+\text{れ} = 10$ $\text{せ}+\text{れ} = 10$

$\boxed{\text{さ}}$ $= 5$ $\boxed{\text{き}}$ $= 5$ $\boxed{\text{し}}$ $= 5$ $\boxed{\text{れ}}$ $= 5$ $\boxed{\text{せ}}$ $= 5$ $\boxed{\text{れ}}$ $= 5$

まじで

[2] a を実数の定数とする。3次方程式

$$x^3 - (a-3)x^2 - 3a^2 = 0 \quad \cdots \cdots (*)$$

を考える。

(1) $a = \frac{4}{3}$ のとき、(*) の実数解は $x = \frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イ}}}$ である。

また、(*) の虚数解を α, β ($\alpha \neq \beta$) とすると

$$(\alpha^2 + 4\alpha + 4)(\beta^2 - 5\beta + 4) = \boxed{\text{ウエオ}}$$

である。

(2) 方程式 (*) の異なる実数解の個数がちょうど 2 個であるとき、 a の値は

$$a = \boxed{\text{カ}}, \boxed{\text{キク}}, \frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}}}$$

である。

(3) i は虚数単位とする。 $\gamma = \frac{-3 + \sqrt{3}i}{2}$ とするとき

$$\gamma^5 = \frac{\boxed{\text{サ}} (\boxed{\text{シ}} + \sqrt{3}i)}{2}$$

である。

条件「 $\gamma^n + 3$ が方程式 (*) の解となるような実数 a が存在する」を満たすような最小の自然数 n は $n = \boxed{\text{ス}}$ である。また、そのときの a の値は、 $a = \boxed{\text{セソ}}$ である。

（下書き用紙）

数学の試験問題は次に続く。

（問題）直角座標系において、原点を中心とする半径 r の円周上を動く点 P が、
点 P と原点との距離の平方の和が一定であるとき、この定数を k とする。
このとき、この定数 k の値を求めるには、

（A） $\sqrt{r^2 + k}$ を用いてよい。
（B） $r^2 + k$ を用いてよい。
（C） $r^2 - k$ を用いてよい。
（D） $r^2 + k^2$ を用いてよい。

[3] n を自然数の定数とする。また、実数 a に対して、 $[a]$ は a を超えない最大の整数を表すものとする。

(1) $\sum_{k=1}^9 \left[\sqrt{k} \right] = \boxed{\text{アイ}}$ である。

(2) 自然数 m に対し、 $\left[\sqrt{k} \right] = m$ となる自然数 k の個数は、 $m \leq \sqrt{k} < m+1$ であることに注意すると

$$(\boxed{\text{ウ}}m + \boxed{\text{エ}}) \text{ 個}$$

である。

これを用いて

$$\sum_{k=1}^{n^2} \left[\sqrt{k} \right] = \frac{n}{\boxed{\text{オ}}} (\boxed{\text{カ}} n^2 - \boxed{\text{キ}} n + \boxed{\text{ク}})$$

である。

(3) xy 平面において、2つの直線 $x = 3n^2$, $2x - y - 8n^2 = 0$, および曲線 $y = \sqrt{4n^2 - x}$ で囲まれる領域（境界を含む）を D とし、領域 D に含まれる格子点（ x 座標, y 座標がともに整数である点）の個数を $S(n)$ とすると

$$S(n) = \frac{1}{6} (\boxed{\text{ケ}} n^4 + \boxed{\text{コ}} n^3 + \boxed{\text{サ}} n^2 + \boxed{\text{シ}} n + \boxed{\text{ス}})$$

である。

数学の試験問題は次に続く。

4 関数 $f(x) = x - 1 + \sqrt{-x^2 + 6x + 23}$ に対し, xy 平面上の $y = f(x)$ のグラフを C とする。

(1) 関数 $f(x)$ の定義域は

$$\boxed{P} - \boxed{イ} \sqrt{\boxed{ウ}} \leq x \leq \boxed{エ} + \boxed{オ} \sqrt{\boxed{カ}}$$

である。

$f(x)$ は, $x = \boxed{キ}$ のとき, 極大値 $\boxed{クケ}$ をとる。

(2) C と直線 $y = x - 1$ で囲まれた図形の面積を S とする。 C と直線 $y = x - 1$ の 2 つの交点の x 座標を α, β ($\alpha < \beta$) とすると

$$\begin{aligned} S &= \int_{\alpha}^{\beta} \{f(x) - (x - 1)\} dx \\ &= \int_{\alpha}^{\beta} \sqrt{\boxed{コサ} - (x - \boxed{シ})^2} dx \\ &= \boxed{スセ} \pi \end{aligned}$$

である。

(3) 点 $(-1, f(-1))$ における C の接線を ℓ とする。 ℓ の方程式は

$$y = \boxed{ソ} x + \boxed{タ}$$

である。

C, ℓ および, 直線 $y = \boxed{クケ}$ で囲まれた図形の面積を T とすると

$$T = \boxed{チツ} - \boxed{テ} \pi$$

である。

(下書き用紙)

解答上の注意

解答はすべて解答用紙の所定の欄にマークしなさい。

問題の文中的 **ア**, **イウ** などには、特に指示がない限り、数字(0~9), 符号(-, ±), 自然対数の底(e)のいずれかが入ります。ア, イ, ウ, …の一つ一つが、これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のア, イ, ウ, …で示された解答欄にマークして答えなさい。

なお、解答用紙に4つある解答欄の左肩の数字は、それぞれ大問の番号を表します。

例1 **アイウ** に -83 と答えたいたとき。

1		解 答 欄										
-	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	e
ア	●	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	⊖	±	0	1	2	3	4	5	6	7	●	9
ウ	⊖	±	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9

分数形で解答する場合は、既約分数で答えなさい。符号は分子につけ、分母につけてはいけません。

例2 $\frac{\text{工才}}{\text{力}}$ に $-\frac{4}{5}$ と答えたいたときは、 $-\frac{4}{5}$ として答えなさい。

1		解 答 欄										
-	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	e
工	●	±	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
才	⊖	±	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
力	⊖	±	0	1	2	3	4	●	6	7	8	9